

第33期  
報告書

BUSINESS REPORT

平成22年4月1日から  
平成23年3月31日まで



## 経営理念

夢を持って、美を求め、形にする。

# Dream. Beauty. Form.

私たち日本精密は「夢・美・形」の追求によって、はじめて輝く明日がやって来ると信じています。

「実現できると信じる心」が、企業の継続と社員の幸せ、そして社会への貢献を実現する原動力となります。

## ごあいさつ

### 日本の“ものづくり技術”を世界へ。

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

また、この度の「東日本大震災」により被災されました皆様には、謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

当社は、「日本の“ものづくり技術”を世界へ。」をモットーに、1978年の創業以来、腕時計バンドの製造をメインにメガネフレーム等、精密部品加工業として業務を拡大してまいりました。1991年以降、荒波のように変化する世界の経済状況に応じて常に業務革新を行い、主力製品である時計バンドの低価格化、マスコプロダクト製品などの海外生産化を実現し、世界市場で勝てるコスト競争力に対応しております。

当社の『人材力』は、6つのチカラ「提案力・開発力・コスト力・技術力・品質力・管理力」をベースに国内一流企業や海外メーカーの高いニーズに応えております。

私たちメーカーの責任としてデザイン、ファッション、トレンドを常にキャッチアップし、絶えず斬新な発想で「高付加価値製品」を開発・提案・提供することで社会に貢献していける企業であるように社員一丸で臨みます。

さて、当社の第33期報告書（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）をお届けするにあたり、ご挨拶をかね、ここに事業の概況につきましてご報告申し上げます。



代表取締役社長

岡林 博

平成23年6月

## 連結業績の概要

当連結会計年度における我が国経済は、中国や新興国向けの輸出の増加から、一部では景気回復の兆しが見られたものの、依然として厳しい雇用情勢、円相場の高止まり、不安定な世界経済などに加え、3月には東日本大震災が発生し、先行き不透明な状況で推移しました。

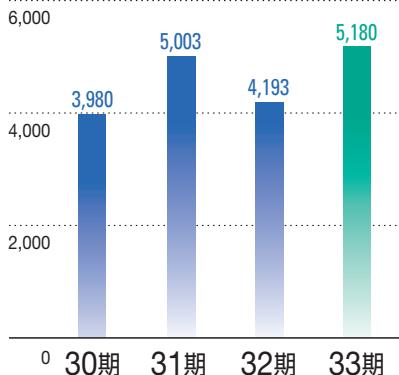
このような状況下、当社グループは海外生産拠点と協力メーカーとのサプライチェーンの構築を推進するなど、そのコスト競争力を背景に積極的な営業活動を展開してまいりました。その結果、当連結会計年度の業績は、連結売上高5,180,131千円(前年同期は4,193,175千

円)となりました。損益につきましては、売上総利益は1,452,779千円(前年同期は1,099,480千円)、営業利益は207,147千円(前年同期は営業損失39,104千円)、経常利益は156,620千円(前年同期は経常損失56,189千円)、受取和解金を特別利益として計上したため当期純利益は172,467千円(前年同期は純損失52,876千円)となりました。

なお、当社グループは生産活動のほとんどをベトナムや中国などの海外で行っており、3月に発生した東日本大震災による製品供給面での影響はありません。

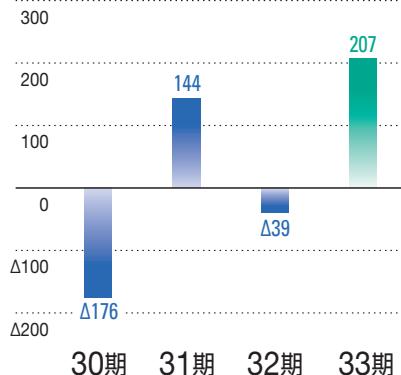
### 売上高

(単位：百万円)



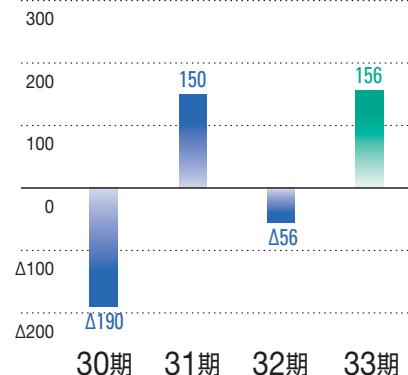
### 営業利益

(単位：百万円)



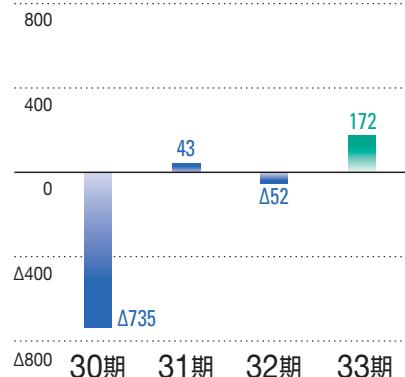
### 経常利益

(単位：百万円)



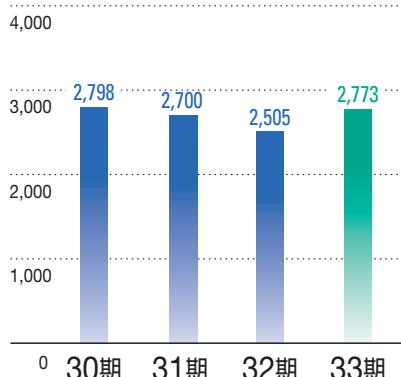
### 当期純利益

(単位：百万円)



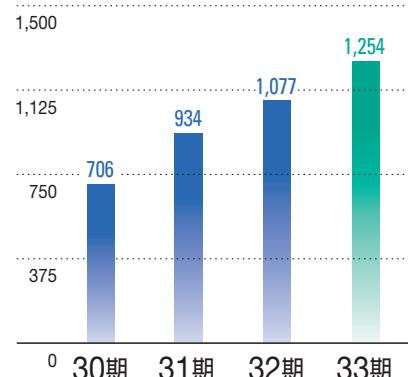
### 総資産

(単位：百万円)



### 純資産

(単位：百万円)



## セグメント別事業の概況

### 時計バンド事業



売上高構成比  
**57.6%**

**売上高**  
29億83百万円  
(前年同期：24億92百万円)

**セグメント利益**  
87百万円  
(前年同期：62百万円)

### 営業の概況

時計バンド事業の売上高は2,983,438千円となり、前年同期比491,254千円増加しました。このうち、国内大手メーカーへの売上は、同社の事業拡大にともなう増産と、当社グループの総合力を評価されたことによる香港支店とNISSEY VIETNAM CO.,LTD.における受注増加があり、587,547千円の増加となりました。また、スイスの高級時計メーカーへの売上は、高級品の消費低迷は依然として続いていますが、在庫調整が一巡したことなどにより受注が回復傾向にあり、前年同期比3,225千円の売上増加となりました。これによりセグメント利益は、87,098千円（前年同期はセグメント利益62,830千円）となりました。

### メガネフレーム事業



売上高構成比  
**35.3%**

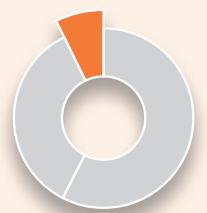
**売上高**  
18億30百万円  
(前年同期：13億54百万円)

**セグメント利益**  
73百万円  
(前年同期：△1億65百万円)

### 営業の概況

メガネフレーム事業の売上高は1,830,098千円となり、前年同期比475,524千円増加しました。このうち、(株)村井は、国内大手チェーン店向のブランドOEM販売の更なる強化と新ブランドの投入効果、そして収益率を重視した営業活動の強化により、前年同期比344,218千円の売上増加となりました。また、当社のメガネフレーム部門は、ヨーロッパの高級ブランド品の受注増加、国内大手チェーン店向の提案型営業の強化により、前年同期比131,306千円の売上増加となりました。これによりセグメント利益は、73,674千円（前年同期はセグメント損失165,284千円）となりました。

### その他事業



売上高構成比  
**7.1%**

**売上高**  
3億66百万円  
(前年同期：3億46百万円)

**セグメント利益**  
3百万円  
(前年同期：△15百万円)

### 営業の概況

その他事業の売上高は366,595千円となり、前年同期比20,177千円増加しました。国内での静電気除去器の販売が好調に推移しました。これによりセグメント利益は、3,448千円（前年同期はセグメント損失15,779千円）となりました。

## 事業紹介



## 事業の概要

主軸である腕時計バンド・ベゼルの製造・販売業務は国内最大規模を誇ります。超硬セラミックス製・純チタニウム製など、業界に先駆けた高級素材による製品開発に留まらず、難易度の高い高級金属バンドや廉価なウレタンバンドなど幅広い開発を行ってきたことで、大手時計メーカーの系列に属することのないインディペンデントな独自性を持つに至りました。国内・海外有名メーカーへのOEM供給など揺るぎない実績と信頼を確立し、従来扱ってきた素材に留まらず、ノンニッケル超硬材や形状記憶合金の新素材、新アジャスト機構などの開発も行っています。



## 事業の概要

人の肌に触れるモノだからこそ、日本精密の製品づくりはベテラン社員の叡智を結集し開発しています。時計バンド製造で培った経験をベースに、いち早くチタニウム素材に着目。純粋なチタニウム製は軽量で変形しにくく弾力性に富み金属アレルギーが少ない理想のフレームです。現状の技術やノウハウを活かし、カーボンファイバーやジェラルミンなどの新素材によるフレーム開発を積極的に進め、さらに人に優しい製品を開発しています。



## 事業の概要

## [釣具用部品]

「釣り人」の道具に対するこだわりやニーズに応える精巧な造りと軽量化を実現し、フィッシングファンに喜ばれる部品を提供しています。

## [静電気除去器]

信頼性の高い圧電トランス交流式を採用し、ハイスピード除電が可能な工場等で静電気のトラブルを即解決する静電気除去器を製造しています。

## [テンキー式電子ロック]

暗証番号を入力することにより施錠・解錠ができるテンキー式電子ロックを一貫製造しています。

## 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位：千円)

	当期末 平成23年3月31日現在	前期末 平成22年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	1,896,870	1,656,970
固定資産	877,092	849,010
有形固定資産	604,251	590,243
無形固定資産	174,844	182,376
投資その他の資産	97,997	76,390
資産合計	2,773,963	2,505,980
<b>負債の部</b>		
流動負債	1,117,993	1,213,141
固定負債	401,331	215,724
負債合計	1,519,324	1,428,866
<b>純資産の部</b>		
株主資本	1,236,505	1,064,106
資本金	1,565,875	1,565,875
資本剰余金	1,548,980	1,548,980
利益剰余金	△1,838,069	△2,010,537
自己株式	△40,280	△40,212
その他の包括利益累計額	3,133	△1,991
その他有価証券評価差額金	3,985	△2,123
為替換算調整勘定	△851	131
新株予約権	15,000	15,000
純資産合計	1,254,639	1,077,114
負債純資産合計	2,773,963	2,505,980

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	当期 平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで	前期 平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで
売上高	5,180,131	4,193,175
売上原価	3,727,352	3,093,695
売上総利益	1,452,779	1,099,480
販売費及び一般管理費	1,245,631	1,138,585
営業利益又は営業損失(△)	207,147	△39,104
営業外収益	13,887	16,976
営業外費用	64,414	34,060
経常利益又は経常損失(△)	156,620	△56,189
特別利益	30,013	29,980
特別損失	9,585	20,355
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	177,048	△46,564
法人税等	4,581	6,312
少数株主損益調整前当期純利益	172,467	—
少数株主利益	—	—
当期純利益又は当期純損失(△)	172,467	△52,876

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当期 平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで	前期 平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	406,200	206,847
投資活動によるキャッシュ・フロー	△115,206	△84,310
財務活動によるキャッシュ・フロー	△200,761	△54,196
現金及び現金同等物に係る換算差額	△24,281	8,931
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	65,950	77,272
現金及び現金同等物の期首残高	433,825	356,552
現金及び現金同等物の期末残高	499,775	433,825

## 会社概要 / 株式情報 (平成23年3月31日現在)

### 会社概要

商号	日本精密株式会社
設立	昭和53年8月
本社	〒332-0012 埼玉県川口市本町4-1-8川口センタービル8階 TEL: 048-225-5311 FAX: 048-226-5356
資本金	1,565,875千円
従業員	50名
事業内容	時計バンドの製造、販売 メガネフレームの製造、販売 イオンプレーティング（表面処理加工） 釣具用部品、静電気除去器、その他製品の製造、販売
主要な関係会社	NISSEY VIETNAM CO.,LTD. 株式会社村井 NS Murai Inc.

### 役員 (平成23年6月22日現在)

代表取締役社長	岡 林 博
取締役	井 藤 秀 雄
常務執行役員	
取締役	白 坂 敬 次
上席執行役員	
取締役	金 民 秀 訓
取締役	権 經 昶
取締役	黄 仁 昶
取締役	李 妍 雨
取締役	権 昱
常勤監査役	中 嶋 春 樹
社外監査役	佐 藤 和 彦
社外監査役	河 津 博 史
上席執行役員	朴 成 鎮
上席執行役員	新 井 富 之
上席執行役員	上 林 一 男
執行役員	古 屋 野 裕
執行役員	山 田 幸 三
執行役員	守 屋 三 豊

### 株式の状況

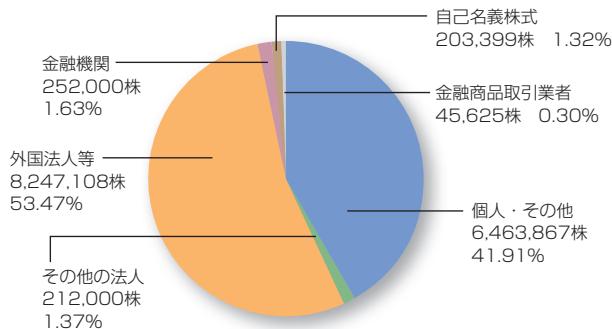
発行可能株式総数	39,000,000株
発行済株式総数	15,220,600株（自己株式203,399株を除く）
株主数	979名

### 大株主

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
株式会社 ジェンコ	3,000	19.71
ピーアンドエフホールディングス株式会社	2,500	16.43
シービーエイチケイコリアセキュリティーズデポジットリー	1,655	10.88
南 榮 晟	1,190	7.82
SKS TRADING USA, INC.	1,000	6.57
日本精密社員持株会	262	1.72
金 昌 明	229	1.50
費 國 寶	140	0.92
大阪証券金融株式会社	134	0.88
植 竹 哲 也	123	0.81

(注)当社は、自己株式203千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。  
また、出資比率は自己株式を控除して計算しております。

### 所有者別分布状況



# 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
中間配当金受領株主 確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 Tel. 0120-232-711 (通話料無料)
上 場 証 券 取 引 所	大阪証券取引所 (JASDAQスタンダード)
公 告 の 方 法	電子公告により行います。 公告掲載 URL <a href="http://www.nihon-s.co.jp/">http://www.nihon-s.co.jp/</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他の やむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告 いたします。)

(ご案内)

●株式に関する住所変更等のお問合せおよびお届け出について

株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。

口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

●特別口座について

特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取り次ぎいたします。

●未受領の配当金について

未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。